

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 経腸栄養注入セット 70400000

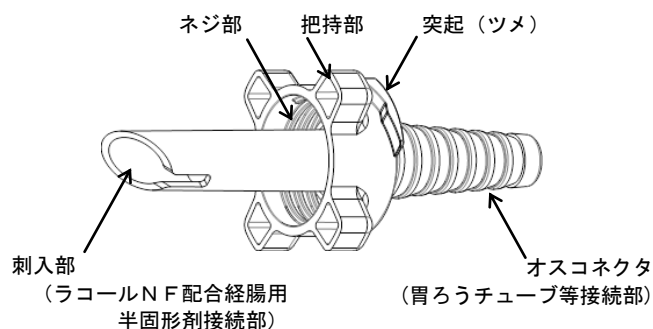
ラコールNF 配合経腸用半固形剤専用アダプタ

再使用禁止

【禁忌・禁止】
● 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

<構成>



【使用目的又は効果】

経腸栄養剤を供給するために用いる専用の経腸栄養注入用器具。

【使用方法等】

1. 組み合せて使用可能な医薬品

本品はラコールNF 配合経腸用半固形剤（承認番号 22600AMX005 23）と胃ろうチューブ等を接続するために使用します。

2. 使用方法

- (1) 包装を開封し本品の刺入部のみを露出させます。（図 1）
- (2) 包装の外側から本品を持ち、ラコールNF 配合経腸用半固形剤の口栓に刺入します。（図 2）

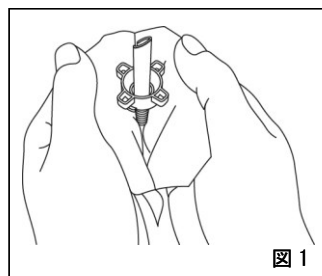


図 1

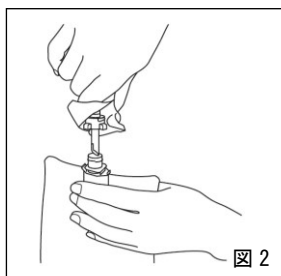


図 2

- (3) 把持部を右に回し、緩みや外れが生じないようにしっかりと接続します。（図 3）

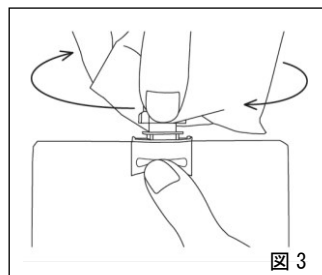


図 3

- (4) 包装から本品を取り外し、オスコネクタを胃ろうチューブ等に接続します。
- 1) 専用コネクタ（Q ロック）のついた延長チューブ等の場合は、延長チューブ等のロックナットをもち、本品のオスコネクタに延長チューブ等のメスコネクタを突き当たるまでまっすぐ挿入します。押し込んだ状態でロックナットを右に回転さ

せ、本品の突起（ツメ）と延長チューブ等のロックナットのロック部を接続します。接続できた場合はカチッと感があります。

- 2) 胃ろうチューブ又は専用コネクタ（Q ロック）のついていない延長チューブ等の場合は、本品のオスコネクタに延長チューブ等のメスコネクタをまっすぐ挿入し、外れないようにしっかりと押し込み接続します。
- (5) 各接続部がしっかりと接続されていることを確認してから投与を開始します。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 本品をラコールNF 配合経腸用半固形剤へ接続する際は、過度な締めつけや横方向への負荷を加えたりしないこと。[本品が破損する可能性がある。]
- ラコールNF 配合経腸用半固形剤との接続時及び使用中は、本品に強い衝撃を与えないこと。[接続部分の破損の恐れがある。]
- ネジ部及びオスコネクタ外面に栄養剤などを付着させないこと。[接続部に緩みが生じる。]
- 接続後は、漏れなどの異常がないことを確認すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 包装を開封したらすみやかに使用すること。
- 使用中は接続部の緩み、液漏れ及び破損などに注意し、定期的を確認すること。
- その他の注意
- 操作時は本品の刺入部やオスコネクタに触れないように注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 有効期間

- 箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証（当社データ）による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

株式会社ジェイ・エム・エス

電話番号：082-243-5806

販売提携

大塚製薬株式会社

東京都千代田区神田司町 2-9

販売提携

株式会社大塚製薬工場

徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原 115

お問い合わせ

株式会社大塚製薬工場 輸液 DI センター

東京都千代田区神田司町 2-2

電話番号：0120-719-814

FAX 番号：03-5296-8400